

企画展開催一覧

タイトル	開催日程		共同主催・協力・後援等
	始期	終期	
みんなく動物園	2004年7月15日	2004年11月23日	協 力:(株)NTTドコモ関西、大阪市天王寺動物植物公園事務所
研究者が見誤った伝統?アイヌの機織り技術	2004年12月2日	2004年12月26日	共 催:北海道開拓記念館
アフリカのストリートアート展	2005年2月26日	2005年9月27日	協 力:Wonder Art Production
みんなく水族館	2005年7月21日	2005年9月20日	生物監修:大阪・海遊館 協 力:(株)海の中道海洋生態科学館 後 援:大阪府教育委員会、吹田市教育委員会 協 賛:寿工芸(株)
学校がみんなくと出会ったら―博学連携の学びと子どもたちの作品展―	2005年7月28日	2005年9月5日	後 援:日本国際理解教育学会、大阪府教育委員会、吹田市教育委員会
模型で世界旅行―いろんな国の〈私の風景〉―	2005年10月13日	2006年2月28日	協 力:(有)景観模型工房、(独)国際協力機構(JICA)
さわる文字、さわる世界―触文化が創りだすユニバーサル・ミュージアムJ	2006年3月9日	2006年9月26日	協 力:筑波大学附属盲学校、京都府立盲学校、菅茶山記念館、蓮華院、(株)金井工芸製造所、(株)実業エージェンシー、アメリカン・フリンティング・ハウス、名古屋ライトハウス、内山春雄、清水政和
みんなく昆虫館	2006年7月13日	2006年9月5日	後 援:吹田市 大阪府教育委員会 吹田市教育委員会 協 力:兵庫県立人と自然の博物館、伊丹市昆虫館、大阪府営箕面公園昆虫館、大阪府立国際児童文学館、国立富山青少年自然の家、万国博覧会記念機構、(財)千里文化財団、JT生命誌研究館、株式会社岐阜セラック製造所、キリヤ化学(株)、KINCHO、(有)杉の坊、坂本昇(伊丹市昆虫館)
臺灣資料展―一九三〇年代の小川・浅井コレクションを中心として	2006年9月21日	2006年12月12日	共 催:東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
世界のおくりもの―こどもとおとなをつなぐもの―	2006年10月12日	2007年3月21日	協 力:(財)元興寺文化財研究所 (株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)、(株)堀内カラー、日本万国博覧会記念機構、(財)千里文化財団
雲の上で暮らす アンデス・ヒマラヤ・チベット 山本紀夫写真展	2007年2月24日	2007年4月10日	
世界を集める―研究者の選んだみんなくコレクション	2007年7月26日	2008年3月4日	後 援:朝日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
植物のピース:つくって、つないで	2007年10月4日	2007年12月18日	共 催:鹿児島大学総合研究博物館
みんなくのインパクト―大阪コミュニケーションアート専門学校 進級判定作品ポスター部門―	2008年3月6日	2008年4月22日	
いろんな「おかね」で世界がみえる	2008年3月20日	2008年9月30日	
ラテンアメリカを踏査する―写真で辿る黎明期の考古学・民族学調査	2008年4月24日	2008年9月23日	
インド刺繍布のきらめき―バシン・コレクションに見る手仕事の世界	2008年10月9日	2009年3月31日	
「ナシ族画家が描く生活世界」―雲南省西北部ではぐくまれた絵心	2009年3月19日	2009年6月23日	
チベット ボン教の神がみ	2009年4月23日	2009年7月21日	共同主催:(財)千里文化財団
点字の考案者ルイ・ブライユ生涯200年記念…点天展…	2009年8月13日	2009年11月24日	協 力:日本ライトハウス、毎日新聞
水の器―手のひらから地球まで	2010年3月25日	2010年6月22日	共同主催:総合地球環境学研究所 協 力:国文学研究資料館、鹿児島純心女子大学附属博物館、天理大学附属天理参考館、東海大学海洋学部、滋賀医科大学文化人類学教室、愛媛県西条市、(財)河川環境管理財団、日本ミネラルウォーター協会 後 援:大阪府吹田市、吹田市教育委員会
伊勢の染型紙-映像と実物にみる匠の技-	2010年3月25日	2010年6月29日	協 力:鈴鹿市、伊勢型紙技術保存会、丸池藤井(株)、藍田染工、服部染工
伝統の布の「いま」―東南アジアのふだん着にみる実情―	2010年7月22日	2010年9月14日	協 力:財団法人アクロス福岡
歴史と文化を救う―阪神淡路大震災からはじまった被災文化財の支援	2010年7月22日	2010年9月28日	協 力:九州国立博物館、十日町情報館、長岡市立科学博物館、新潟県立歴史博物館、能登中居碑博物館、兵庫県立歴史博物館 後 援:文化財保存修復学会
アジアの境界を越えて	2010年10月14日	2010年12月7日	共同主催:国立歴史民俗博物館
民族学者 梅棹忠夫の眼	2011年3月3日	2011年6月14日	
インド ポピュラー・アートの世界～近代西欧の出会いと展開	2011年9月22日	2011年11月29日	助 成:日本万国博覧会記念機構
記憶をつなぐ―津波災害と文化遺産	2012年9月27日	2012年11月27日	共同主催:国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館 後 援:国立文化財機構、文化財保存修復学会、日本文化科学会、日本民具学会、日本民俗学、追手門学院地域文化創造機構、(財)千里文化財団 協 力:産経新聞社、共同通信社
アトラン―The Soul of Korea	2013年5月2日	2013年6月11日	共同主催:韓国国立民俗博物館、韓国族善アトラン研究所、 後 援:大坂韓国文化院、韓国族善都廳 協 力:(財)千里文化財団
アマゾンの生き物文化	2013年5月23日	2013年8月18日	協 力:山形県鶴岡市
武器をアートに―モザンビークにおける平和構築	2013年7月11日	2013年11月5日	共同主催:総合地球環境学研究所 協 力:特定非営利活動法人 えひめグローバルネットワーク
台湾平埔族の歴史と文化	2013年9月12日	2013年11月26日	共同主催:国立台湾歴史博物館(台湾) 後 援:(公財)交流協会、台北駐日経済文化代表処 協 力:天理大学附属天理参考館
みんなくおもちゃ博覧会―大阪府指定有形民俗文化財『時代玩具コレクション』	2014年5月15日	2014年8月5日	後援:大阪府 大阪府教育委員会
未知なる大地 グリーンランドの自然と文化	2014年9月4日	2014年11月18日	共同主催:読売新聞社 共 催:グリーンランド国立博物館・文書館、デンマーク国立博物館 特別協力:グリーンランド政府、在日本デンマーク大使館 協 賛:大日本印刷(株)、サントリー・ホールディングス(株)、A.P.モラー・マースクAS 協 力:北海道立北方民族博物館
岩に刻まれた古代美術―アムール河の少数民族の聖地シカチ・アリヤン	2015年5月21日	2015年7月21日	共 催:新潟県立歴史博物館 横浜ユーラシア文化館 協 力:NPOユーラシアクラブ、北方ユーラシア学会、NPOアンコール・ワット拓本保存会、ロシア連邦ハバロフスク地方シカチ・アリヤン村、NPOメデ・センター、ロシア北方先住民族協会ハバロフスク地方支部NPOメデ・センター 後 援:在大阪ロシア連邦総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館
ワンロード:現代アボリジニ・アートの世界	2016年6月9日	2016年7月19日	共催:オーストラリア国立博物館 協力・助成:Catalyst オーストラリア芸術文化基金、オーストラリア外務貿易省、オーストラリア大使館 協賛:キャセイパシフィック航空会社 後援:日本文化人類学会
順益台湾原住民博物館所蔵・学生創作ポスター展 台湾原住民民族をめぐるイメージ	2016年8月4日	2016年10月4日	共 催:順益台湾原住民博物館 特別協力:原住民族委員會原住民族文化發展中心、凱達格蘭文化館、順益關係企業、国立情報学研究所 後 援:中華民国(台湾)文化部、原住民族委員會、台北市政府原住民族事務委員會、台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター
津波を越えて生きる―大槌町の奮闘の記録	2017年1月19日	2017年4月11日	共 催:大槌町、大槌町教育委員会 後 援:城山虎舞、白澤鹿子踊保存会、吉里吉里大神楽保存会
「カナダ先住民の文化の力―過去、現在、未来」	2017年9月7日	2017年12月5日	後 援:在日カナダ大使館、日本カナダ学会 協 力:カナダ観光局、カナダ歴史博物館、ブリティッシュコロンビア大学人類学博物館
アイヌ工芸品展「現れよ、森羅の生命」―木彫家・藤戸竹喜の世界」	2018年1月11日	2018年3月13日	共同主催:(財)アイヌ文化振興・研究推進機構 後 援:国土交通省、北海道教育委員会、(公社)北海道アイヌ協会、大阪府、吹田市、吹田市教育委員会
アーミッシュ・キルトを訪ねて―そこに暮らし、そして世界に生きる人びと	2018年8月23日	2018年12月25日	協 力:ネブラスカ大学リンカーン校インターナショナルキルトスタディセンター&ミュージアム、エリザベスワシントン大学ヤング再洗礼派敬虔度流研究センター、ゴーシェン大学メノナイト歴史図書館、アメリカンキルトスタディグループ

企 画 展 開 催 一 覧

タイトル	開催日程		共同主催・協力・後援等
	始期	終期	
旅する楽器—南アジア、弦の響き	2019年2月21日	2019年5月7日	協 力：サンディップ・タゴール氏、東京国立博物館、トルコ共和国 ユヌス・エムレインスティット東京、(財)千里文化財団 協 賛：エア・インディア 後 援：在大阪・神戸インド総領事館
サウジアラビア、オアシスに生きる女性たちの50年 —「みられる私」より「みる私」	2019年6月6日	2019年9月10日	共 催：片倉もとこ記念沙溪文化財団、横浜コーラシア文化館 協 力：人間文化研究機構基幹研究プロジェクト「現代中東地域研究」(国立民族学博物館拠点・秋田大学拠点)、国立民族学博物館「フォーラム型情報ミュージアム」プロジェクト、国立民族学博物館「新学術領域研究(研究領域提案型)」『学術研究支援基盤形成』研究基盤リソース支援プログラム 地域研究に関する地域研究画像デジタルライブラリ(DiPLAS)」 特別協力：サウジアラビア遺産観光庁、ワーディ・ファータマ社会開発センター、キング・ファイサル・センター、アナス・ムハンマド・メレー(ムスリム世界連盟日本代表理事) 後 援：サウジアラビアマッカ州、サウジアラビア労働社会発展省 特別協賛：アラムコ・アジア・ジャパン(株)
アルテ・ポプラー—メキシコの造形表現のいま	2019年10月10日	2019年12月24日	後 援：在日メキシコ大使館
梅棹忠夫生誕100年記念企画展「知的生産のフロンティア」	2020年9月3日	2020年12月1日	協 力：(財)千里文化財団 学術協力：国立情報学研究所 高野研究室
躍動するインド世界の布	2021年10月28日	2022年1月25日	協 力：MINDAS(南アジア地域研究国立民族学博物館拠点)、(財)千里文化財団
焼畑 —佐々木高明の見た五木村、そして世界へ	2022年3月10日	2022年6月7日	共同主催：五木村 協 力：北東アジア地域研究国立民族学博物館拠点、(財)千里文化財団 後 援：熊本県
海のくらしアート展——モノからみる東南アジアとオセアニア	2022年9月8日	2022年12月13日	協 力：国立科学博物館、沖縄県立博物館・美術館、沖縄県立埋蔵文化財センター、(財)千里文化財団、NIHUグローバル地域研究プログラム「海域アジア・オセアニア研究」国立民族学博物館拠点 特別協力：船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」
カナダ北西海岸先住民のアート——スクリーン版画の世界	2023年9月7日	2023年12月12日	協 力：ハイズ・グワイ博物館、UBC人類学博物館、(財)千里文化財団 後 援：在日本カナダ大使館、カナダ観光局、日本カナダ学会、日本文化人類学会、民族芸術学会
水俣病を伝える	2024年3月14日	2024年6月18日	協 力：(一団)水俣病を語り継ぐ会、一般財団法人水俣病センター相思社 後 援：環境省、熊本県、水俣市